

米地下政府(ナチ再生勢力=Rockefeller 私兵-CIA 軍産複合体)と北朝鮮。
北朝鮮意図は明確化してきた、日本&韓国-米国革新派への保守反動米戦争屋の脅迫!!!
経済&軍事不安 2 極で世界支配という所だが、其の背景真相が気候危機!。2017/6/1,5

[1] ; 北挑発を巡る現状認識<最終決戦作戦=全面核戦争??>.

(1)革新米トランプ政権の意図(筆者要約).

米戦争屋の少数支配階級だけに利する世界帝国主義政策に反対。中東&極東軍事安定化=米口和解で戦争経済から民生経済転換、だが現状は戦争屋猛反動で全く裏目に出て困窮中!、過去に無い北朝鮮挑発行為はトランプ政権に対する脅迫と同時に戦争経済継続強制!!!

(2)韓国文政権誕生で、米韓関係に訪れた「転機」 2017/5/17

<http://toyokeizai.net/articles/-/172029>

革新文大統領は韓国での社会正義と民主的統制の改革を求める波に乗り、政権を獲得。北朝鮮との6カ国協議再開で核兵器のない「相互軍縮合意」の段階的交渉を目指す。文政権意図は極めて常識的なのだが、反常識の米戦争屋意図とはすぐわなくなる。

(3)日本革新政権化運動への脅迫(筆者要約)、

戦後北との開戦緊張ヲ再々経験の韓国は日本ほどに怯えないが、戦争屋支配腐敗マスコミ扇動で怯え状態、北朝鮮=米戦争屋の100%等式が判れば意図を見抜けるのだが、今回北脅威は腐敗横暴化した安部政権応援団は明白、巨大雑音事変で本来政策議論が全く不能化!!

当初日本には「米軍基地を攻撃」と言明、すると日本国内で日米安保反対論の正論登場。すると近日は「米軍基地以外にも攻撃」など、明白に米戦争屋意向を反映のボロ暴露!!

(4)国民飢餓地獄の北朝鮮体制変革を言わない理由:

北と対峙する事になった米韓新政権は北体制変革を求めないと表向き言明、戦争屋意向に沿った核戦争脅威宣伝国家存続と言う意味になる、過去に見たサイト記事だが北朝鮮近海には米原潜が常駐、至近距離から金正恩官邸直撃弾が可能なので、彼が忠実に遠隔操作できる理由だと言う。彼容貌もできた過ぎた道化師そのものなのだ!

(5)ロケット技術は天才一人三人では完成しない総合技術?!

近日日本の腐敗TVがごていねいにも北にはロケット技術天才三人が居ると喧伝!!!、制御技術は集積回路になる。そこで北にCPUチップが生産可能か非常に疑問に思う。

承知如く日本ですらCPUは輸入品限定<特殊処理専用品は自作>、欧米でもこの生産は有名なIntel、AMDとか少数限定?。Windows10が悪評同様に、チップに埋め込み遠隔操縦spy wearがあるだろう。北ロケットは多数欧米日本等の輸入部品で成立、中には黒箱部品も多数あるはずだ。ソフトウェアはハード暗箱での入出力規約で規定される。ハード中に虫があれば取り除けないだろう。

(6) **全面核戦争に大義があるのか<=最終決戦作戦>?!<付録2参照>**

ナチ伝統を引く米戦争屋、神の民族ユダヤ人殲滅を謀った反神族、神が真実正義人道愛で”共に生きる”とすれば彼らは**虚偽不正憎悪=”共に生きない=殺戮”の逆さま世界**になる！！。ここが彼ら捻じ曲がりのイデオロギ核心部分 (**最終決戦作戦**)。

<http://www.777true.net/Imminent-Task-of-Us-All-to-Make-Global-Unite.pdf>

だが彼らも家族を持つ封通の人間感情を有する側面もあるはずだ、そこで核引き金???

然るに地球殲滅は**全面核戦争**だけでなく、地球温暖化**北極メタン湧出炎上=酸欠死**での地球殲滅もある。前者は超長期間生命遺伝子破壊を遣るので生命持続は難しいだろう、だが過去にあったメタン破滅では長期間後に生命回復があったので今の我々がある。全面核戦争可能性は低い。前者は一人が**絶滅命令**、後者は地球人全員が引き金を引く**絶滅**、

<http://www.777true.net/Mutual-Assured-Destruction-Principle.pdf>

彼ら現状意図は**核戦争脅威体制=現状体制維持継続**に他ならない。

*過去に見たサイト記事だが、実は中東等で米ロ対決があるのは真実だが、さりとて究極の全面核戦争にする**差し迫った究極事情は無とする逆説論評**を見たが今は見つからない。

[2] ; **軍事最終決戦作戦 vs 気候最終決戦作。**

(1) **現状政治主題は軍事不安&経済不安の2極のみに限定。**

誰もが百も承知で居て、それでもなおかつ口に出せない気候変動=問題がでか過ぎる!?!、米戦争屋=米石油屋帝王 Rockefeller だからこそかくなる事態になっている。1970年代に EXXON-MOBIL は CO2 温暖化を承知、以後一途に隠蔽、国連気候変動諮問機関にも干渉。1990年ソ連自主解散**冷戦消滅**で、**戦争商売が上がり**、かくなると 2001-9//11 **自作テロ**で以後今日まで陰惨連綿の中東戦争、ロシア周辺諸国ウクライナでも反ロシア勢力を扇動、遠隔操縦北朝鮮でも軍事不安を製造中、世界中に軍事緊張を張り巡らしている。結局今日の政治主題は**軍事不安&経済不安**の2極のみに限定する世界規模規模を演出、其の中で最終決戦の気候変動だけが異常に無視されてる=問題がでか過ぎる?!!!。

(2) **問題がでか過ぎる?!!!=小人自閉症の世界?!!**

まずは故障箇所発見から修理開始になる。

理工系と自閉症と言う**人格障害問題**では後日記事にする、結論から先は走る。

電車に乗る人ならば近年日本人が自閉症化?してる光景を目の当たりにするだろう。企業人の経営失敗を見ても遠因が自閉症経営ではないかと筆者は思うようになった。

己安泰を願わば、まずは全体の安泰を祈るべし.....日蓮。

高度技術化とは専門先鋭化であるだろう、すると**全体像把握に障害**が起こる<自閉症化>。

筆者が気候変動問題に関与して痛烈に察知する事は専門科学者無力、それは全体像把握ができない事に起因してる。

気候科学詳細だけでは政策決定に全く及ばない。CO2-80%削減政策は同時に炭素エネ依存体制革命だからだ。新エネ技術ノウハウと経済模擬計算ができねば慄くのみだ。経済学者は新エネ体制等の知識に大方は無縁だろう。まして経済学者は体制ドブブリ型だ。

(3) 捻じ曲がり根性戦争屋問題は当面継続 → **第3極問題を浮上させよ!**

当面の諸悪根源が米戦争屋ナチ再生勢力に在る事は前述までに判明しただろう。この問題消滅は正面作戦ではやれそうに無い、**側面からの第3極問題の大々の打ち上げしかない。**捻じ曲がり根性戦争屋問題は以下に解説がある。

<http://www.777true.net/Imminent-Task-of-Us-All-to-Make-Global-United.pdf>

(4) **第3極問題は気候科学者の世界団結での気候戦争宣言!!!**、

<http://www.777true.net/It-is-not-politician-but-doctor-scientists-only-who-can-declare-patient-climate-worsened-to-urgently-go-hospital.pdf>

誰もが百も承知で居て、それでもなおかつ口に出せない気候変動=問題がでか過ぎる!?!、**実は専門家診断世界宣言**だけでよいのだ、政治家は従うわざろうえない!!

問題がでか過ぎる!?!、それはシステム解析で小部分に分解して再統合すればよい。これは誰でも遣る通常の仕事だ。どうすれば彼らが動くかは次問題、

[3] ;米トランプ政権気候変動条約パリ協定離脱、これを世界中で叩くべし!!
米国は歴史上最大CO2排出累積国、そこでパリ協定離脱とは**気候地獄承知**と言う事だ!。

(1) 早速世界から相応の米国拒絶反応が起こった。

地球温暖化は明白な事態、パリ協定実行が不可欠=国連事務総長 5/31

https://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20170531-00000072-reut-n_ame

If Trump Ditches Paris: 'A Crime Against the Future of People and Planet'

<https://www.commondreams.org/news/2017/05/31/if-trump-ditches-paris-crime-against-future-people-and-planet>

.....離脱は人民と惑星に対する犯罪.....

安倍首相、気候変動におけるリーダーシップを発揮してください!

https://act.350.org/act/paris-response_ja/

「パリ協定」は完璧ではありません*)。でも、気候変動問題解決のための重要な一歩であることは間違いありません。READ MORE...

*) 筆者補足: 北極メタン融解阻止が当面の世界緊急策、これを全く無視は偽善!

) 筆者補足: **科学者曰く、1.5C 目標はまだ達成可能。

1.5C climate goal still in reach, say scientists 21/05/2015,

<http://www.climatechangenews.com/2015/05/21/1-5c-climate-goal-still-in-reach-say-scientists/>

1.5 以下にしないと北極はこの2,3倍上昇だから非常に危険、其の時がCO2-80%削減策、

(2) **Trump 政権 国務長官 Rex Tillerson(石油大手 EXXON-MOBIL 前会長).**

米帝王ロックフェラの EXXON-MOBIL こそは今の気候変動危機招来の元凶、1970 代から EXXON-MOBIL こそは CO₂ 気候変動招来を承知、以後 **国連気候変動諮問機関 IPCC に干渉** して気候変動真相を隠蔽、テラソン自身はしぶしぶ化石燃料温暖化原因を認めてる。だが現米政権は石炭まで広く容認する姿勢で逆行は明白、トランプ政権 **逆さまに転落！！**

(3) **トランプ政権は世界挑戦、気候科学界挑戦も自明、これぞ闘争開始の引き金！！**

現状トランプ政権は選挙中公約とは逆転して、米戦争屋の猛反撃で渦中に陥落！！

パリ協定米離脱は明白な気候変動世界政策破綻！！！！

ゆえに **世界気候科学界沈黙** はもう許されまい！！、ぜひ彼らに叱咤激励を

現状気候真相を知れば最終救済が世界気候戦争宣言以外に道が無い。

気候変動究極は地上生命絶滅であり、**過去の如何なる戦争も及ばない究極事態！！！！**。

戦時宣言は大げさどころの話ではない、過去の戦時歴史で分かる様に、

まず **戦時体制宣言** が先行すれば、迅速な政策実現が追従すると言う次第だ。

戦時では国民生活は **兵隊** として国家保障になる。

平時に比較すれば辛い生活は不可避だが、気候地獄で絶滅悲惨よりは遥かにましだ。

☞: 先立って誰も本当に出来るか不安を抱えるだろうが、**遣らねば破滅確実が論理！！**、

筆者観測では **新エネ移行** は楽観論、もっとも予測に困るのが **北極冷却工学**、研究者組織が否定姿勢で強力が得られない(東京立川極地研究所)、新経済体制のあり方だが。条件は唯 2 個、各国の **新エネ切り替え 80% 炭素削減** と世界作戦である **北極冷却工学**、

http://www.777true.net/Do-or-Die_Mending-on-Deadly-Climate_the-Problem-Solution-Reaction.pdf

http://www.777true.net/Q-A_Die-or-Do_Mending-the-Deadly-Climate_the-Problem-Solution-Reaction.pdf

付録1：気候変動問題核心(隠芯)＝北極メタン破滅

〈未来危機への集団思考麻痺と気候変動対処見解(筆者)に対する信憑性〉。

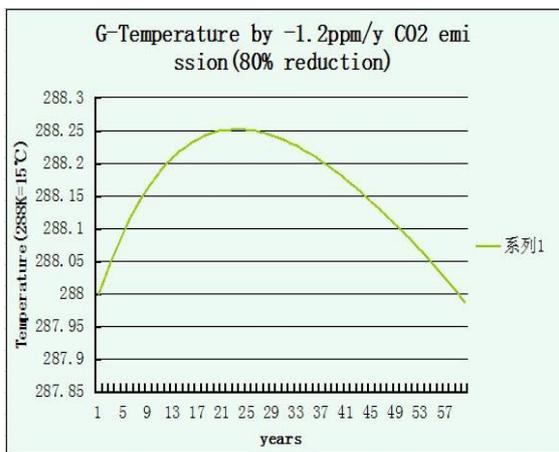
気候変動対処核心部は以下の I - II. 筆者基本的路線は英国気候科学者等提唱に確認同意賛同する言う次第です。過日, 人類破綻可能性として全面核戦争と北極メタン破滅の2件言及, 再考するに後者には不審挙動と陰険な秘密が多すぎる、

I：緊急のCO2-80&削減世界政策〈レスタ-ブランウンの提唱〉。
Time for Plan B Cutting Carbon Emissions 80% by 2020

<https://www.earth-policy.org/datacenter/pdf/80by2020notes.pdf>

Lester R. Brown, Janet Larsen, Jonathan G. Dorn, and Frances C. Moore

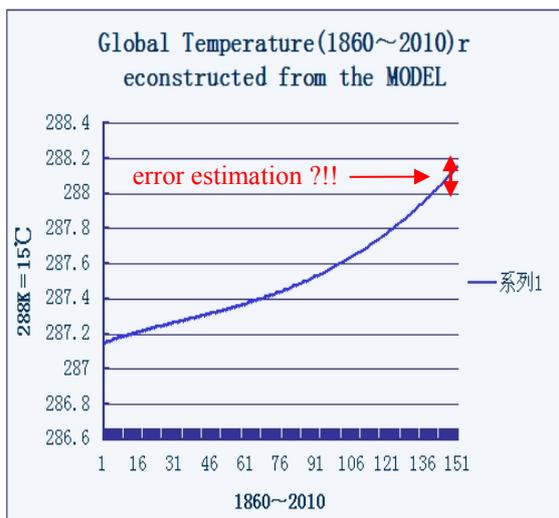
幾らCO2削減(政策者)できるかでなく、幾らやれば破滅回避できるのか！！



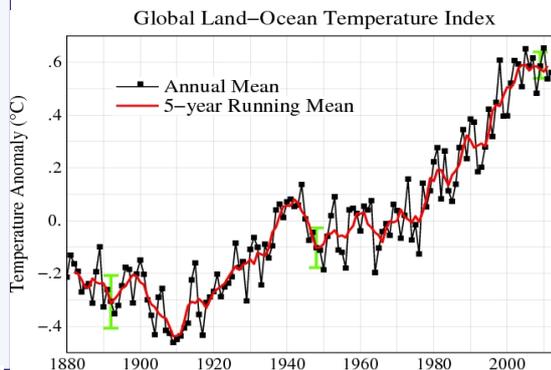
基本的路線は英国気候科学者等提唱に筆者確認同意したと言う次第です。

(1)左記計算信憑性は炭素濃度のみの関数としてはほぼ過去を以下の如く再現。

<http://www.777true.net/Accounting-principle-verify-reconstruction-the-Past-Climat-Records.pdf>



以下実測データで出現する大きな±0.2度温度揺らぎは次頁で解説、



http://data.giss.nasa.gov/gistemp/graphs_v3/

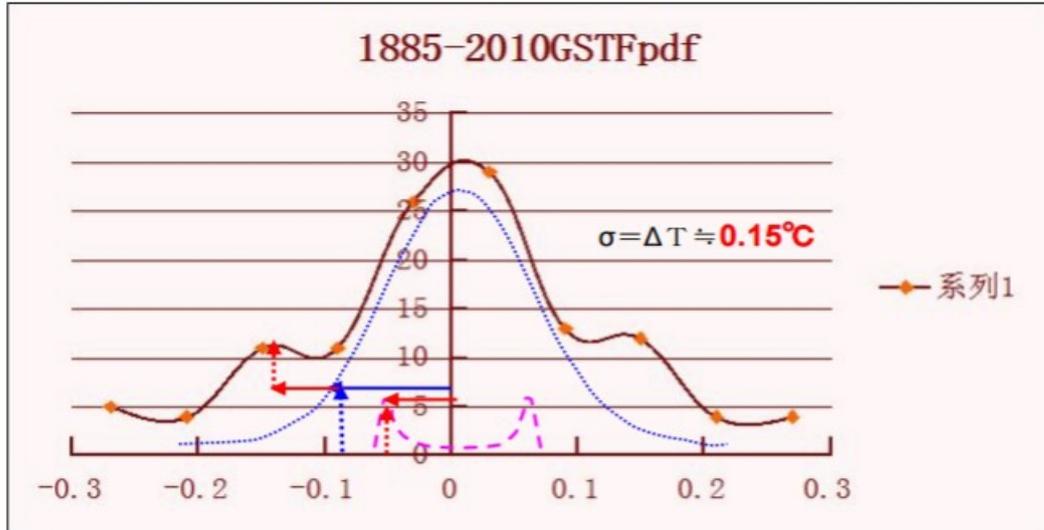
+0.2度誤差は長時間で800m以下深海低に流れる温度勾配熱流回路がモデル欠落に起因。

(2) **気候変動の大揺動原因**は以下で**流体運動局所揺動総計**として**中心極限定理**応用として証明法を提唱<学会未投稿>。<偏差値分布関数の**過去観測値**は**正規分布**+20年太陽周期変動>。

<http://www.777true.net/Uncertainty-Causes-in-Climature-Dynamics.pdf>

See APPENDIX-7.

The accurate details is also your study, please !.



$G(\delta T_c(t)) = \exp[-\delta T_c^2(t)/2 \Delta T_c^2(t)]$. Pure Climate Fluctuation- PDF
 $S(\delta T_s(t)) = N/[1 - \langle \delta T_s(t)/\Delta T_s(t) \rangle^2]^{1/2}$. Solar Density with noise-PDF

これを見ると**全球温度は±0.2度**の揺動だから**最大振幅0.4度**が変動可能、

☞：誰もが不思議に思う大きな気候変動のランダム変動，だがその原因をネットで探しても見つからず、自力開発した。学会投稿せねばならないが共同執筆投稿者求む。

II : 緊急の北極冷却工学施工<代表的活動集団 AMEG>。

北極大陸棚海底には 1000GtC オーダの大規模メタンクラスレトが埋蔵, もし海水が融解して海底への太陽熱→海温度熱伝播でメタン放出が始まると**強力温暖化ガス作用で地球温度急上昇**、更に大規模融解が起ると最終的に高濃度ガス点火地球炎上、生命は酸欠死。

北極海氷層減少は、海面太陽入力増に作用、それは氷層減少に作用で**正帰還状態化**、人為的に**夏季太陽光遮断**、又は**冬季氷層増工作**の北極冷却工学での阻止しかない。

まだ出来る間に北極海氷を救済せよ！

Save the Arctic sea ice while we still can! 2015/03/06

<http://arctic-news.blogspot.jp/2015/03/save-the-arctic-sea-ice-while-we-still-can.html>

緊急に遣らないと確実に破滅します。メタン破滅は北極海低埋蔵量と熱化学物理で明白、問題は**エアロゾル空中散布法**での太陽光遮断技術性能と信頼性、高価になるが確度が高い方法は冬季での**海水散布氷層形成**、北極シベリア大陸棚規模だと可能価格になるだろう。

(1)以下技術は理論面でも実証面で不足を認めますが、**遣らないと破滅確実が論理！！**。

居直った言い方をすれば貧乏人孤立共同研究者も何も無しの**無責任筆者**に期待は無理、過去に関係研究者に懇願したのですが、残念ながら会談すら応じた研究者なし、政府文部省-関係研究者の筆頭責任でしょう、国内で関係研究機関を挙げれば、

国立極地研究所；東大大気海洋研究所；海洋開発機構；
北海道大学低温科学研究所、

(2)**北極問題には不審挙動と陰険秘密が多すぎる！！**、

(a)メタン大破滅は古代地球史では過去二度ある事実(ペルミアン大破滅 2500 万年前、PETM5500 万年前).比較的最近 1990 年代の**メタン破滅**の発見(Jerry Dickens,Jim Kenett)、其の結果、現北極のメタン破綻可能性が密かに科学者間で知れる事に至る。

https://www.giss.nasa.gov/research/features/200409_methane/

https://en.wikipedia.org/wiki/Clathrate_gun_hypothesis

https://en.wikipedia.org/wiki/Permian%E2%80%93Triassic_extinction_event

其の後に北極温度上昇が氷層減少→海面太陽熱入力増大→氷層減少の**正帰還の認識**に。

当時は科学者間では北極冷却工学の認識が無く、**絶望沈黙の大間違いに進行！！！！**

地球温暖化の核心部北極海、戻らぬ変化の臨界点を越えたのか？,2008 年

<http://www2.kaiyodai.ac.jp/~koji/BE.pdf>

ここが悲劇発端で、誇り高い科学者は修正が聞かず、米圧力も手伝って？沈黙強行！！。

(b) **不審挙動と陰険秘密。**

筆者自身にも誤診と感情的偏見が潜む事を留意ください。北極に関する**筆者サイド見解**と**主流派IPCC政府側サイド見解**が対立した時、双方を**無能無責任とそしる事態**が不可避、今後を考える都合が悪い。

① **国連気候変動諮問機関IPCCが実質政策で無視してる反人道行為！！！！**

元公明党加藤修一代議士が国会質問で取り上げ **IPCC 計算モデル化**を進言の大問題。

IPCCは米石油老舗EXXON-MOBILの強い干渉があった。

基本的に気候科学者主流派はIPCCに足並みをそろえた発言をする。

傑出した良心的科学者が異端発言、James Hansen, Michael Mann, Jim Kennett,

Peter Wadhams, Natalia Shakhova,

② 国内一つ拠点研究機関＝国立極地研究所が情報提供に否定姿勢、

③ 世界ネットでも北極の危険警告するサイトは多いが、定量計算に必要なデータを探すと困難に直面する、典型が氷層消失に決定的な熱会計。

北極に入る熱量－出る熱量＝北極内消費熱量＝**氷層融解熱量**＋海水温度上昇量。

④ **メタン破滅**の古代気候研究者のJerry Dickens, Jim Kennettは主流派でない。

⑤ IPCCの予測も米海軍研究者の氷層消滅予言は出鱈目だった。

⑥ 世界の気候変動阻止民間団体多数もこの問題に触れない、知らないはずが無い。

⑦ **北極冷却工学実験が政府機関等からの研究補助を受けての実施が無い。**

IPCC 北極問題無視＝各国政府の研究行政無視！！

これが現状致命傷、然るにこれは米勢力陰謀嫌疑が濃厚<最終決戦作戦>！！！！

⑧ 北海道大学地球物理学科は過去に北極海温度が6,7?度と大幅上昇を予言、今削除。

⑨ 英国AMEGグループ以外に積極的に北極問題を取り上げる勢力が無い。

<http://www.ameg.me/>

米国は**共産主義**と**気候変動抗議は反体制**とみなされ、魔女狩り対象になる。

(c) **問題がでか過ぎる？！！＝将来危機思考停止の集団同調麻痺が世界支配！！**

筆者関係者接触から得た推論はIPCC専門家筋→政治家業界行政は**悲観論で談合！！**、

気候科学者は己専門分野ではプロだが**統合的な気候変動対処**となると別問題となる。

要するにできる人が居ないのに勝手に**IPCC 趨勢に便乗して現状体制維持派**という次第。

そも気候変動諮問開始から30年で今更手遅れの話はないと思われる、現状北極ではメタン融解増大が認められてるがまだ年間メガトン桁水準で絶望値でない。2桁上ギガトンだと危ない。**誇り高き自閉症*者世界では己想いに固執し、簡単に誤り訂正が出来ない！！！！**

これが致命傷となりかねない事を警告せねばならない。

*後日議論予定、

付録2：北極メタン破滅後の世界<残置原発問題？!!!!>。2017/6/5.

前記[1](6)で全面核戦争は放射能で遺伝子破壊、生命持続は無凶化意思ののではと述べメタン破滅過去事例では生命は回復したかの話をしたが、現代では事情が違いうだろう。全面核戦争世界では長期放射能の大規模汚染で遺伝子破壊が起こり、生命存続は厳しくなると想像される。他方メタン破滅其の物は地表炎上酸欠死と想定されてるが、さて地表には放置された**多数原発が残置**される事になる。そも使用済み燃料は其の管理に地下深部埋設で何百万年も掛かると言われる。しかも現状世界でそれを用意できた国は？、だとすると放置原発で核戦争結果と同じ以上になる！、我々は死後も地球地獄を見みつづけねばなるまい。

我々は死んでも救済が無い＝地獄！！！！！！

だから天界にある者たちが必死で地上預言者を介して警告を発しつづけるのだ
この問題は宗教者や預言者等にも聞いて下さい、
こうなると**世界革命＝地球修理**に徹して生き残り作戦を世界承認せねばならない。
死後世界＝天界～宗教は本物です！！

<http://www.777true.net/Proof-on-God.pdf>

<http://www.777true.net/Scientifical-Mechanism-of-Prophecy-by-Paranormalities.pdf>

間もなく英文での米パリ協定離脱ショックと気候変動問題究極を追及、提示予定。